平成 25 年度石綿健康被害救済制度運用に係る統計資料について
（お知らせ）

平成 26 年 9 月 25 日（木）
独立行政法人環境再生保全機構
石綿健康被害救済部　情報業務課
代表：044-520-9508　直通：044-520-9615
課　　長：篠原　泰　（内線 633）
担　　当：金本　和也（内線 649）

- 独立行政法人環境再生保全機構（以下「機構」という。）では、石綿による健康被害の救済に関する法律に基づく申請・認定・給付等について、平成 25 年度の状況を取りまとめました。
- 平成 25 年度の申請・請求件数は総計 1,018 件で、平成 21 年度以降、受付件数はほぼ横ばいとなっています。
- 平成 25 年度の認定件数は 824 件で、療養者（注 1）、施行前死亡者（注 2）は、前年度と比べて件数が減少した一方、未申請死亡者（注 3）の件数は増加しました。
- 平成 25 年度の救済給付の支給総額は 2,972,141 千円で、前年度と比べて約 20% 減少しました。

（注 1）療養者に係る認定申請
（注 2）施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求
（注 3）未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求

1　申請･請求受付状況（平成 25 年度、累計）

①　申請･請求区分別　受付状況

≪平成 25 年度≫

本制度における平成 25 年度の受付件数の総数は 1,018 件であった。平成 21 年度以降、受付件数はほぼ横ばいとなっている。

申請･請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 788 件、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 35 件、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 195 件であった。

≪制度発足～平成 25 年度末累計≫

制度発足（平成 18 年 3 月 27 日）から平成 25 年度末までの受付件数の総数は 13,254 件となっている。

申請･請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 7,842 件、施行前死亡

者に係る特別遺族弔慰金等請求 4,410 件、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 1,002 件であった。

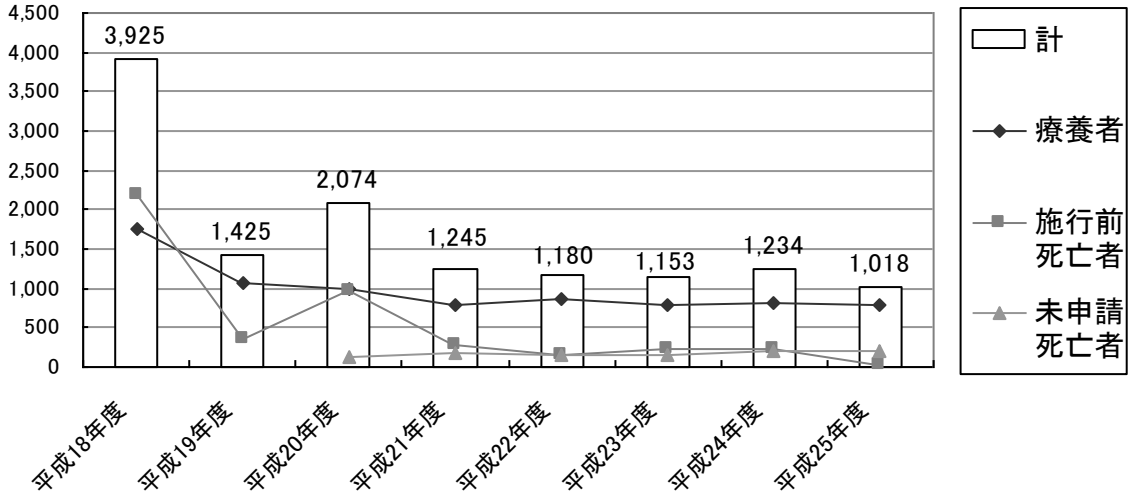
なお、平成 20 年度の施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求の受付件数が多い理由は、機構が当該年度に実施した、地方自治体の保管する死亡小票で法施行前に中皮腫で死亡された方を抽出し、制度または労災等の給付を受けていない方に対し、制度を周知する事業（以下「機構周知事業」という。）によるものと考えられる。

また、平成 23、24 年度の施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求の受付件数が前年度に対して増加しているのは、平成 23 年度に、厚生労働省が環境省及び機構と協力して、法務局などに保管されている死亡届を基に、平成 7 年から平成 17 年までに中皮腫で死亡された方の情報を収集し、これらの方のうち労災等の給付を受けていない方に対して、労災保険制度の周知に併せて救済制度の周知を行ったことによるものと考えられる。

【表 1】申請・請求区分別　受付件数の推移　（単位：件）

	療養者	施行前死亡者	未申請死亡者	計	対前年度比
平成18年度	1,744	2,181	－	3,925	
平成19年度	1,073	352	－	1,425	▲63.7%
平成20年度	992	962	120	2,074	45.5%
平成21年度	787	274	184	1,245	▲40.0%
平成22年度	864	155	161	1,180	▲5.2%
平成23年度	783	220	150	1,153	▲2.3%
平成24年度	811	231	192	1,234	7.0%
平成25年度	788	35	195	1,018	▲17.5%
累計	7,842	4,410	1,002	13,254	

【グラフ 1】申請・請求区分別　受付件数　経年変化　（単位：件）



② 疾病別　受付状況

≪平成 25 年度≫

平成 25 年度の受付件数を申請疾病別にみると、中皮腫による申請・請求が 735 件、肺がんによる申請・請求が 188 件と、前年度と比べて減少している。平成 22 年度に追加された指定疾病である著しい呼吸機能障害を伴う石綿肺（以下「石綿肺」という。）及び著しい呼吸機能障害を伴うびまん性胸膜肥厚（以下「びまん性胸膜肥厚」という。）については、石綿肺が前年度と比べて減少している一方、びまん性胸膜肥厚が前年度と比べて増加している。

≪制度発足～平成 25 年度末累計≫

制度発足から平成 25 年度末までの受付件数を申請疾病別にみると、中皮腫が 9,875 件、肺がんが 2,732 件、石綿肺が 214 件、びまん性胸膜肥厚が 162 件、申請疾病不明（注）が 271 件となっている。

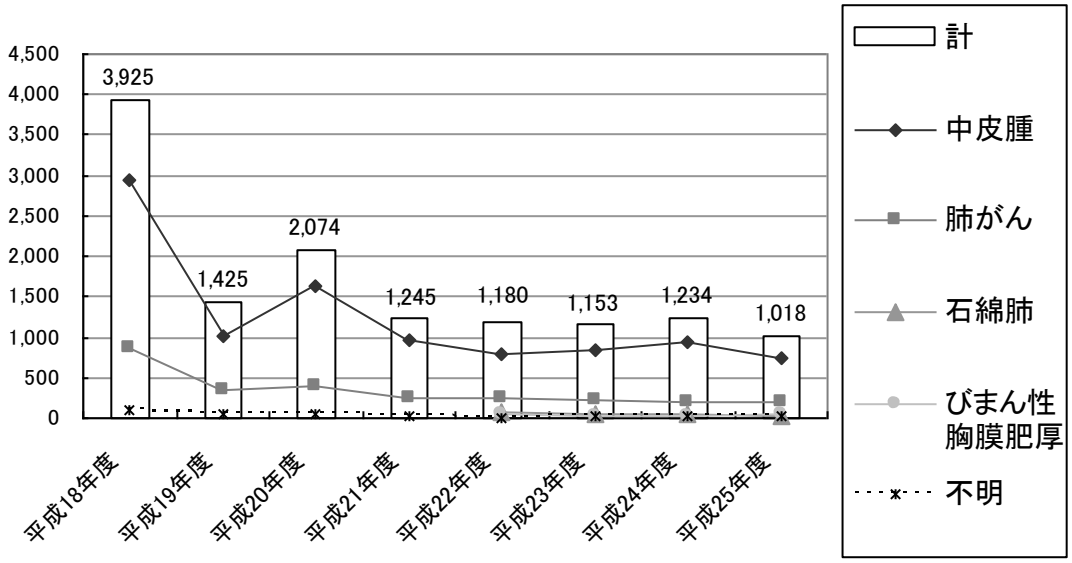
（注）申請疾病不明

申請時に疾病名が明らかでなかったもの、指定疾病以外で申請のあったものなど。

【表 2】申請疾病別　受付件数の推移　（単位：件）

	中皮腫	肺がん	石綿肺	びまん性胸膜肥厚	不明	計
平成18年度	2,954	877	－	－	94	3,925
平成19年度	1,021	356	－	－	48	1,425
平成20年度	1,631	391	－	－	52	2,074
平成21年度	971	258	－	－	16	1,245
平成22年度	794	251	78	50	7	1,180
平成23年度	829	216	53	37	18	1,153
平成24年度	940	195	46	36	17	1,234
平成25年度	735	188	37	39	19	1,018
累計	9,875	2,732	214	162	271	13,254

【グラフ 2】申請疾病別　受付件数　経年変化　（単位：件）



2 認定等の状況（平成 25 年度、累計）

① 申請・請求区分別 認定状況

≪平成 25 年度≫

平成 25 年度の認定の総数は 824 件であった。

申請・請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 639 件、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 35 件、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求が 150 件となっている。

≪制度発足～平成 25 年度末累計≫

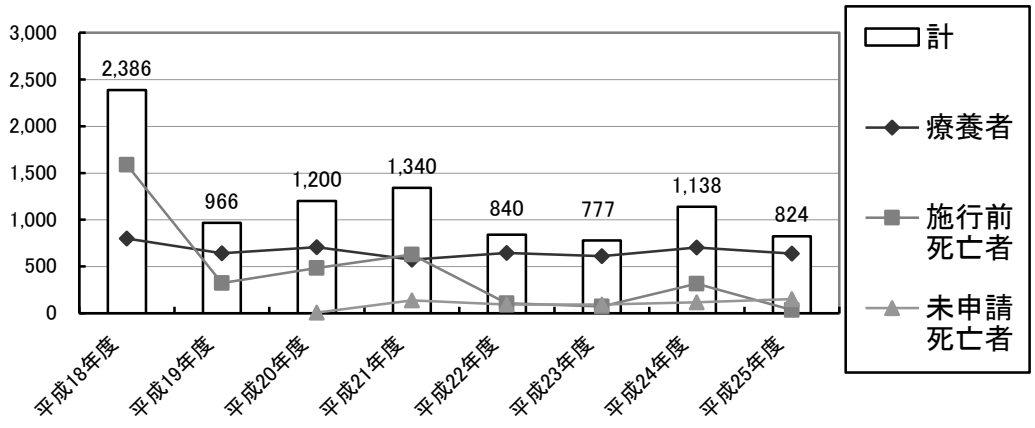
制度発足から平成 25 年度末までの認定件数の総数は 9,471 件であった。

申請・請求区分別にみると、療養者に係る認定申請 5,318 件、施行前死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 3,555 件、未申請死亡者に係る特別遺族弔慰金等請求 598 件となっている。なお、平成 21 年度に認定件数が多い理由は、平成 20 年度に実施した機構周知事業による請求者の認定作業が進んだものと考えられる。また、平成 24 年度に認定件数が多い理由は、平成 23 年度に厚生労働省が法施行前の中皮腫死亡者の遺族に対して実施した、労災等の周知事業（機構も協力）による請求者の認定作業が進んだものと考えられる。

【表 3】申請・請求区分別 認定件数の推移 （単位：件）

	療養者	施行前死亡者	未申請死亡者	計	対前年度比
平成18年度	799	1,587	－	2,386	
平成19年度	642	324	－	966	▲59.5%
平成20年度	708	485	7	1,200	24.2%
平成21年度	574	628	138	1,340	11.7%
平成22年度	643	106	91	840	▲37.3%
平成23年度	610	73	94	777	▲7.5%
平成24年度	703	317	118	1,138	46.5%
平成25年度	639	35	150	824	▲27.6%
累計	5,318	3,555	598	9,471	

【グラフ 3】申請・請求区分別 認定件数 経年変化 （単位：件）



② 疾病別 認定状況

≪平成 25 年度≫

平成 25 年度の認定件数を認定疾病別にみると、中皮腫が 652 件、肺がんが 155 件、石綿肺が 5 件、びまん性胸膜肥厚が 12 件となっている。

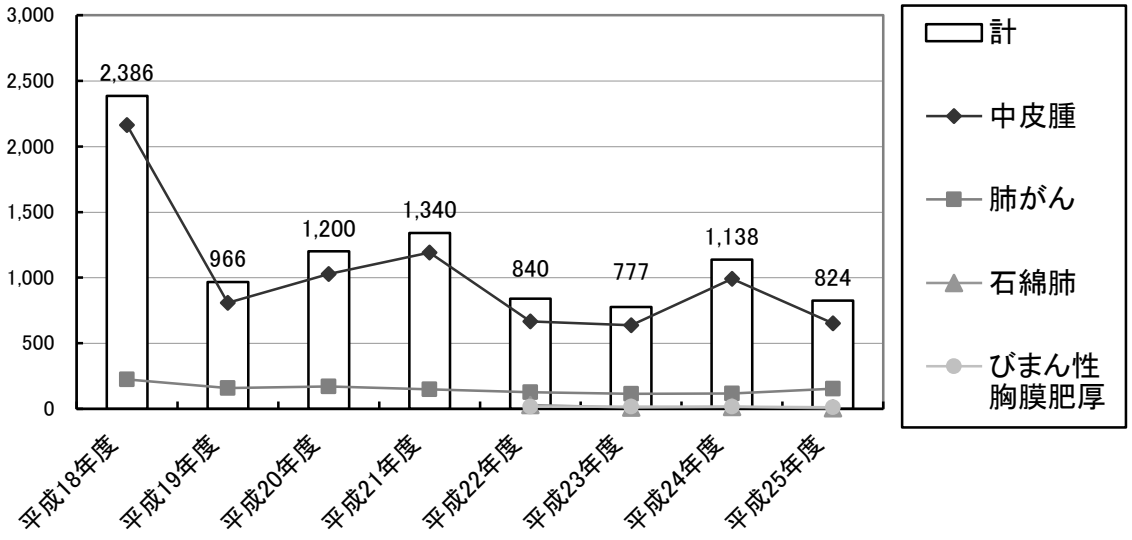
≪制度発足～平成 25 年度末累計≫

制度発足から平成 25 年度末までの認定件数を認定疾病別にみると、中皮腫が 8,136 件、肺がんが 1,216 件、石綿肺が 57 件、びまん性胸膜肥厚が 62 件となっている。

【表 4】認定疾病別 認定件数の推移 （単位：件）

	中皮腫	肺がん	石綿肺	びまん性胸膜肥厚	計
平成18年度	2,162	224	－	－	2,386
平成19年度	808	158	－	－	966
平成20年度	1,028	172	－	－	1,200
平成21年度	1,191	149	－	－	1,340
平成22年度	667	128	29	16	840
平成23年度	636	114	9	18	777
平成24年度	992	116	14	16	1,138
平成25年度	652	155	5	12	824
累計	8,136	1,216	57	62	9,471

【グラフ 4】認定疾病別 認定件数 経年変化 （単位：件）



３ 救済給付支給状況（平成 25 年度、累計）

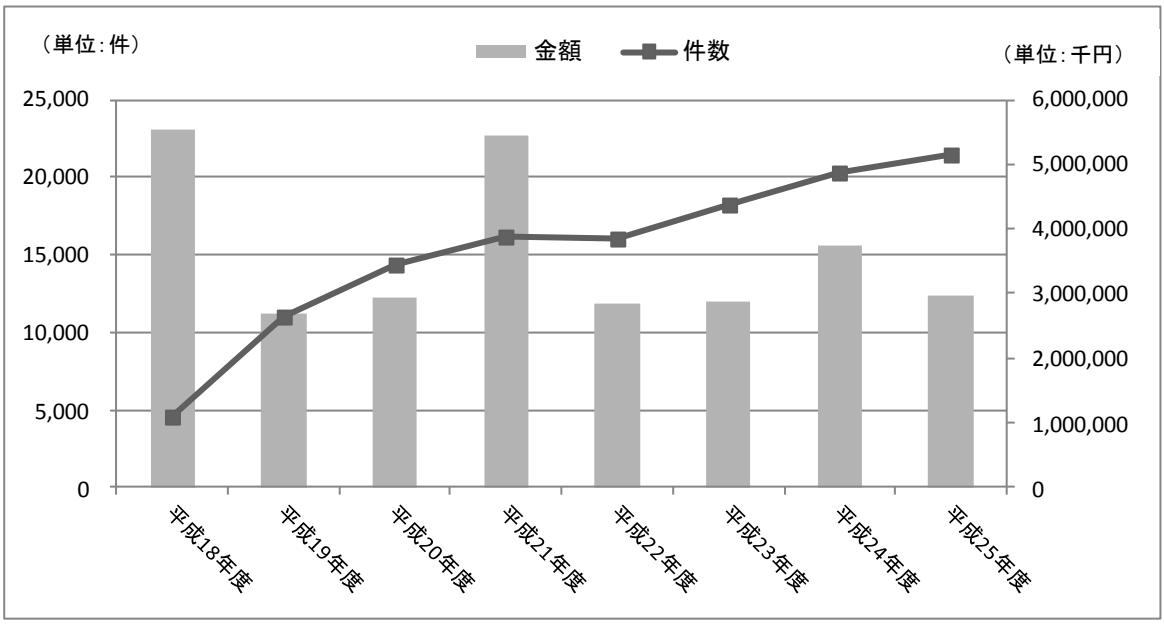
平成 25 年度における救済給付の支給件数は 21,416 件、支給総額は 2,972,141 千円で前年度と比べ金額で約 20%の減少であった。

制度発足から平成 25 年度末までの救済給付の支給件数は 122,109 件で、支給金額は 29,045,638 千円であった。

【表 5】救済給付支給状況の推移

救済給付の種類	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）
医療費	1,579	53,480	7,093	227,669	9,624	316,617
療養手当	1,032	324,905	2,873	694,059	3,867	1,034,398
葬祭料	213	42,387	367	73,033	391	77,809
特別遺族弔慰金・特別葬祭料	1,531	4,591,469	332	995,668	410	1,229,590
救済給付調整金	189	511,399	316	709,718	127	269,047
計	4,544	5,523,640	10,981	2,700,147	14,419	2,927,461

救済給付の種類	平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）
医療費	9,967	502,061	10,534	373,831	12,106	432,865
療養手当	4,642	1,852,696	4,679	1,449,513	5,247	1,526,478
葬祭料	405	80,595	368	73,232	431	85,769
特別遺族弔慰金・特別葬祭料	848	2,543,152	194	579,006	151	450,049
救済給付調整金	335	470,826	271	377,000	281	394,745
計	16,197	5,449,330	16,046	2,852,582	18,216	2,889,906

救済給付の種類	平成24年度		平成25年度		累計	
	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）	件数	金額（千円）
医療費	13,342	385,735	14,291	409,942	78,536	2,702,200
療養手当	5,839	1,548,128	6,290	1,602,992	34,469	10,033,169
葬祭料	400	79,600	411	81,789	2,986	594,214
特別遺族弔慰金・特別葬祭料	454	1,361,546	171	512,829	4,091	12,263,309
救済給付調整金	255	355,422	253	364,589	2,027	3,452,746
計	20,290	3,730,431	21,416	2,972,141	122,109	29,045,638

【グラフ 5】 救済給付支給状況　経年変化